

㊦ (小計 62点)

問一 (14点) 本来キーキーマンは悪者だが、役を忘れてとっさに大吾の風船を取るといふ、演じている人の優しさが出てしまつたということ。

問二 (16点) 理穂は、シヨウの設定を無視した大吾が大声で叫びステージを止めたことで、周囲の目が気になったから、恥ずかしいと言つた。「俺」は、優しいキーキーマンをけるのは良くないという大吾の発言にも一理あると思つたから、恥ずかしくないと言つた。

問三 (16点) 正義のヒーローは悪者に暴力をふるつてもよいのか考えてみたいと疑問を持ち、そのような正解のない問いにきちんと向き合うことが現時点では大切だということ。

問四 (16点) 俺は自分を気弱で頼りにならないと自己評価しているが、芳子は夫である「俺」を、昔から変わらず、中心の軸がゆるがない優しさいっぱいの愛を持った人だと思つている。

㊧ (小計 28点)

問一 (12点) ユーティは自分の興味を優先してしまい人の歩調に合わせるのが苦手な犬だが、吠えないので、聴覚過敏がある星太さんと一緒に暮らせると判断したから。

問二 (16点) ユーティは家族のつながりを深めただけでなく、星太さんと散歩し地域の知り合いを増やしたことで、障害のある星太さんが安全に社会に出るための助けとなる役割を果たしている。

㊨ (小計 10点)

- (2点×5) (1) 綿密 (2) 格好
(3) 細大 (4) 加勢
(5) 喜色満面

【出典】

㊦ 青山美智子・田中達也『遊園地ぐるぐるめ』

㊧ 大塚敦子『動物がくれる力 教育、福祉、そして人生』